

次期総合計画タウンミーティング（千種区） 開催報告

1. 日 時 : 平成 30 年 11 月 13 日（火） 18 : 30～20 : 32
2. 場 所 : 千種区役所講堂
3. 出席者 : 河村市長、大脇千種区長、総務局松雄企画調整監、総務局難波企画部長、
総務局鈴木企画課長
4. コーディネーター : 加藤 栄司氏（（一社）地域問題研究所調査研究部長）
5. 参加者 : 102 名
6. プログラム
 - （1）開会
 - （2）市長あいさつ
 - （3）名古屋市次期総合計画中間案の説明（映像）
 - （4）ご意見・ご提案の聴取
 - （5）閉会

7. 発言の記録

○市長あいさつ

【市長】

- ・ようおいでいただきまして、サンキューベリーマッチということでございます。
- ・今日のこれ、次期総合計画ということでございますが、中間案といいますか。当たり前のことといいますか、最低限の市民サービスが書いてあるということでございます。わしの言いたいことはようけありますけど、書いてくれせんもんだでいう話ですけども、どうぞいろいろ、こんなこと言って区長怒れへんかしらとか関係ないで、いろいろ言ってちょうだいということ。
- ・それから、千種区でございますので、これはやっぱり今んところ。この間まで名古屋で一番住みたいまちはどこかいて名古屋市民に聞くと、藤が丘なんです、実は。今、千種区がそれを奪回いたしまして。ええところですよ、これ。愛知県と名古屋全体の調査でも住みええ区ナンバーワンは千種区となっております。
- ・わしも日本一給料の安い市長だもんで。うちの向かい側はすぐ千種区ですので。そんなことはどうでもええですけど。とにかくいろいろ思っられること、気にせんでもええでどんどんしゃべってくださいということでございます。
- ・ありがとうございます。

○ご意見・ご提案の聴取

【コーディネーター】

- ・皆様、改めてご挨拶申し上げます。私、地域問題研究所の調査研究部長の加藤と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

- ・これから1時間少しぐらいは、ただ今映像で説明のありました名古屋市次期総合計画中間案に対しまして皆様方からご意見、ご質問等を頂戴して、壇上におります市長始め名古屋市職員から受け答えさせていただきたいと思っております。
- ・座らせていただきます。
- ・早速、名古屋市次期総合計画中間案の皆様方のご意見、ご提案をいただきたいと思います。その前に、本日の進め方について説明したいと思います。大きくは三つのパートに分けて、そのパートごとにご意見を伺うような形で進めていきたいと思っております。
- ・具体的には、「NAGOYA をつくろう！」という冊子が今日の資料の中にあると思います。既にお開きになって先ほど映像と一緒にごらんになられていた方もいらっしゃるかと思いますけれども、これがまさに名古屋市次期総合計画中間案概要版でございまして、先ほどクリス・グレンさんがずっと解説していました内容につきましましては、この冊子に集約されております。皆様方、これからこれを眺めながらご発言いただいたり、あるいはご発言内容を確認したり、聞いていただければありがたいなと思います。
- ・具体的には、5 ページ、6 ページをお開きください。ここに、まちづくりの方針、めざす都市像というのが、5 つございます。
- ・これからの進め方ですけど、まずは、1 つ目のパートとしまして都市像 1、都市像 2 について皆様方からご意見、ご質問を数名からいただきまして、それに対しまして市長始め市職員が受け答えさせていただきます。その後、2 つ目のパートは、6 ページにあります都市像 3、都市像 4 についてご意見、ご質問を賜りたいと思っております。そして、また同じように受け答えした後に、都市像 5 及びこの冊子全般にわたってのご意見、ご質問を頂戴します。
- ・今申し上げたように 3 つのパートに分けてテンポよく進めていきたいと思いますので、皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。
- ・これから早速、皆様方から挙手いただいてご意見、ご質問を頂戴したいと思うんですが、皆様方に 5 つ私からお願いがございます。
- ・まず最初に、本日は次期総合計画中間案に対する意見あるいはご質問等を頂戴したいと思います。今日こうして千種区民の方々を始めとした多くの市民の方々がお集まりいただいておりますが、できるだけ多くの方々から様々なご意見を頂戴してよりよい次期総合計画にしていきたいなと思っております。ですので、次期総合計画中間案に対してのご意見をいただく会であるということを皆さん念頭に置いておいていただきたいと思います。これが 1 点目のお願いです。
- ・その上で、まずは手を挙げてください。挙手いただいて、私が指名させていただきます。指名した方に係の者がマイクをお持ちします。会場広いですからなかなか声が通らないと思いますので、マイクを通して、ほかに参加されておられる方にも聞こえるように、はっきりと聞き取れるようにご発言いただきたいと思います。それが 2 点目です。
- ・3 点目です。お名前とお住まいをおっしゃってからご発言いただきたいと思っております。中には、早口になって聞き取れないケースもございますので、お名前と、お住まいについては住所を全部言わなくていいですよ。ただ、千種区の方であれば学区などを言っていたり、千種区外から来られている方であれば、例えば、「名東区から来ている」とか、そんなような感じでお住まいを言っていたらいいというのが 3 点目のお

願いです。

- ・4点目のお願いです。ご発言が終わりましたら、係の方にマイクを一旦お返してください。それが4つ目のお願いです。
- ・5つ目のお願いですが、できるだけ多様な方、多くの方からご意見、ご質問を頂戴したいと思いますので、お一人様3分以内で簡潔にご意見、ご質問していただきたいと思います。しっかり時間を測ることはいたしません。皆様方、そろそろ3分ぐらいかなと思ったら話をまとめてください。一生懸命お話しされる場合もございますので、あまりにも長くなるようでしたら、私から「まとめてお話しください」ということをさせていただくこともあろうかと思います。けれども、その際はお気を悪くなさらず、お願いいたします。よろしいでしょうか。
- ・こういう皆様方へのお願いをお守りいただきながら有意義な時間を過ごさせていただくとありがたいなと思っております。よろしくお願いいたします。
- ・それでは、早速進めていきたいと思えます。
- ・皆さん、5ページをもう一度お開きください。
- ・これからご意見、ご質問を頂戴するのは都市像1「人権が尊重され、誰もがいきいきと暮らし、活躍できるまち」です。「高齢者も 障害者も みんなが元気！」と書いてあるので、高齢者の話、障害者の話、そういう方が自分らしく活躍できるまちにしていこうではないかという都市像です。それから、都市像2「安心して子育てができ、子どもや若者が豊かに育つまち」です。「子どもや若者のあふれる笑顔！」ということでキャッチフレーズがあります。この2つの都市像に関するご意見、ご質問をいただきたいと思います。皆さん、よろしいでしょうか。
- ・一番で挙げていただきました。真ん中の方にマイクをお持ちください。よろしくお願いいたします。

【1人目（千種区）】

- ・座って失礼いたします。
- ・1、2に当てはまるかどうかですけど、全体、ざらっとした今のご説明の中でどこで言っているかわかりませんが、千種区民として千種図書館についての発言をしたいと思えます。
- ・千種図書館、私も利用していますが、今50周年ということで、図書館のいろんな企画にも参加させてもらっています。ここは地震対策なし、危ない、そして狭い、また階段ばかりでバリアフリーなし、そして単独の自習室也没有。私たちは読み聞かせをしております、絵本など読んでいますが、1つしかないその部屋、会議室と言っていますが、そのテーブルを片づけ、じゅうたんを敷き、お母様たちや子どもたちと一緒に話をし、またそれを片づけという形でやっており、大変不便な思いをしています。また、駐車場も本当に少なく、狭く、駐輪場も路上に並べざるを得ない状況です。
- ・それで、大変だこれはいけないということで、2014年建てかえしてほしいという請願をお出ししました。教育子ども委員会で審議されておりますが、いまだによくわからない、精査検討中ということで、7回も保留となっています。ですから、4年も保留のままということです。

- ・もともと東山再生プランというところで、東山動物園とともに図書館は動物園前の駐車場につくるという予定で、本当に期待していました。青写真も出ていましたが、河村さんが市長になったときに頓挫しました。以来、再スタートせずにおります。
- ・読み聞かせに来ているママたちは、せめて子どもと靴を脱いでゆっくりと本を見る、それができるコーナーが欲しいとか、エレベータが欲しい、地震対策がないので怖くて落ちついて利用できないとおっしゃいます。名古屋市はアクティブ・ライブラリー構想ということで、星が丘近辺に15万冊規模のAランク図書館をまず第1ブロックでつくつてというふうに聞きますが、よくわかりません。まずは今、地震対策もない危険な千種図書館を早急に移転、改築することが必要じゃないかと思います。今後どう進めていくのかお聞きしたいです。
- ・なお、池下の区役所の建てかえのときに千種図書館が入るといううわさを聞いています。それは本当でしょうか。もし本当ならば、しっかりと市民とも話し合って、先ほどの映像にありましたように、一緒に名古屋をつくっていきたいと考えます。とにもかくにも市民、区民の要望や意見を十分反映させながら、文化と教養あふれる図書館づくりと一緒にやっていきたいと思うんです。勝手にやるなという強い言葉で言いませんが、勝手にやらんでちょうだいということです。今後の進め方どんなふうにお考えか、お聞きしたいと思います。よろしくお願いします。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・生涯学びにかかわるご質問です。これはまさに都市像1にかかわるところだと受けとめました。
- ・ほかの方はいかがでしょうか。
- ・前の方、お願いします。

【2人目（千種区）】

- ・私は、5年前にもこの会に参加しました。新しい名古屋といいますが、どこがこれが新しいのかを聞きたい。これ全般になっちゃいますからあれですけども、今都市像1、2に限定ということだったので。5年前も少子化というのが課題になっていました。その課題に対して、普通こういうことは、普通の企業でしたら、この5年間の検証をして、報告をして、さらにそこに積み上げるものなんですね。毎回思いますけど、この計画には前回のやつがどのように反映されているか、そこが全く欠落しているんです。ですから、前の5年間にどれほど対策をちゃんととったか、そしてどれぐらい改善したか、改善できなかったのか、それを踏まえてこれをつくるべきだと思います。
- ・ということで、どこが新しいのか。当たり前のことしか書いていない。次期総合計画全般にわたっちゃうので、もしかしたら後で答えてもらえないかもしれないので言っちゃいますけれども、私たちの、さっきの方もおっしゃいましたけれども、私たちの意見はどこに入るのか、5年前に発言した意見はどのように反映されているのか全然見えないんですね。
- ・そして、一番欠落しているのは、市民参加がないんです。そう思いませんか。私たちは

享受されるばかりですね。誰もがいきいき、暮らさせてやる、活躍させてやる、そんなふうにはしか見えないです。先ほどの方もおっしゃいましたけれども、市民の意見がしっかり反映して参加できる市にしてほしいと思います。

・ よろしくをお願いします。

【コーディネーター】

- ・ ありがとうございました。
- ・ これは多分、最後のパートの全般的な話につながってくると思いますけど、せっかくご発言いただきましたので、このパートでもお受けいたします。
- ・ ほかにいかがでしょうか。
- ・ 後ろの方、後ろから2番目にお座りの。
- ・ 都市像1・2についてのご意見、ご質問をいただきたいのですが、よろしいですか。よろしくをお願いします。

【3人目（千種区）】

- ・ こんばんは。
- ・ 今日資料をもらいまして、いろいろ見ておりまして、これは我々が意見を出すんじゃなくて、議会のほうで進めるべき問題だと思うんですよ。我々の身近な問題が全然これに記録されていないです。
- ・ 名古屋の、1番にもありましたように、老人ね高齢者、福祉、そういう方が、我々が言うのは道路、でこぼこになったり、街頭に植えてある木が定位置より30センチから50センチぐらい伸びてしまって、また中には石ころがあって、タクシーやら幼稚園の子どもが遊びに来たって、途中まで車で入るんですね。そのときに通れないから、先生がおろすと子どもが泣いちゃう。そういう場面を見て、私は土木にそれ言って直してもらったり、いろいろやっておるんです。とにかく老人、福祉、そういうことが、安全でということをもっと根本的に考えてくださいよ。
- ・ 私もほかいろいろ、他区でいろいろと、今日で9回目になるんですが、前回、中消防署の横で名古屋城やりましたね、市長。そのときに市長から初めて「ありがとう」という言葉をいただきまして、ありがとうございました。
- ・ 本当にね、名古屋ぐらい汚いまちないですわ。もう少し市長が言ってみえるように、ここにも書いてあるんですが、みんなあわせてもっときれいなまちにしましょうよ。あれだったら明日でも僕案内しますよって。市長になられてから一度も草刈りもやったことないんです。今日だって竹やぶ同様に、1メートル先が見れないんです。そこを刈ったら何が出てくるかわかりません。もしあれだったら一度見に来てください、案内します。
- ・ まだまだありますが、今日はこの辺で遠慮しときます。
- ・ 市長、よろしくをお願いします。

【コーディネーター】

- ・ 今のご意見の中には、老人福祉の話も多少ありましたが、どちらかというと都市環境、

都市像 4 に関係する話かもしれませんね。都市像 4 についてご発言いただくパートで、足りない部分があればご発言いただきたいと思います。

- ・あと、どうでしょうか。
- ・できれば都市像 1、2 を意識してご発言いただければありがたいです。

【4 人目（千種区）】

- ・私は、朝日新聞で名古屋市民としてとてもうれしいニュースを読みました。先生、この森記念財団というのは公的に効力のある財団ですか。森ビルを設立した財団らしいですけどね。
- ・朝日新聞の 10 月 4 日付で日本の都市評価という、名古屋は第 4 位なんですね、東京を除いて。だから、結局、今日のパンフレットを見ましたら、都市像 1 から 5 までを考えて、全部これは入ることだと思いますし、ますますこれからこの都市像を目指して、もちろん具体的に言えないので申し訳ないですが。結局、賃金水準、文化財の指定件数、経済・ビジネス、文化・交流の点で、合計して名古屋は 4 位なんですね。京都、福岡、大阪に次いで名古屋は 4 位ということは、とても私名古屋市民としてうれしく思います。
- ・もう 1 つ。前に名古屋は最も魅力がないまちだと言われたことがありましたね。それについて、愛知県の方がこんなことを調査する必要はないという意見がありました。私も全くそう思います。だから、やっぱり日常生活に寄り添って、安心・安全なまちなんだということだけで私は十分だと思います。こんな魅力あるなんてこと、私はもう挙げなくていいと思いますということでございます。
- ・散漫な発言で申しわけありませんが、どうも失礼しました。

【コーディネーター】

- ・名古屋に対する思い入れがあるというご意見でした。
- ・あと一人ぐらいお受けして、次に移りたいと思うんですけども、よろしいでしょうか。
- ・都市像 1、2 についてですが、ご意見、ご質問はありませんか。大丈夫ですか。

【フロア】

- ・大丈夫です。

【コーディネーター】

- ・最後のご発言も、どちらかという魅力あるまちというのが都市像 5 あたりにかかわってくるかもしれません。文化・歴史だとかそんな話もありましたので、必ずしも都市像 1、2 ではない都市像についてのご発言もありましたが、4 人の方からお話をお受けしましたので、ここで簡単にこれまでのお話を私が整理して、その後、市長を始め市職員の方からのコメントに移りたいと思います。
- ・最初、図書館の話がございました。「区役所の建てかえに伴って図書館を整備する、という話は本当か？」というご質問がありました。
- ・2 人目の方からは、「新しい名古屋はどこなのか、これまで 5 年間の検証をされたかどうか」というご質問でした。

- ・3人目の方からは、「身近な道路や街路樹等のところがもっときれいになるようにつくっていかなくちゃいけないんじゃないか。竹やぶの管理を何とかしてほしい」というお話だったと思います。
- ・最後の方は、「朝日新聞の書かれた話で、名古屋は文化などの評価が非常に高くて誇りの持てるまちなんじゃないか」というご発言でした。
- ・市長、お願いします。

【市長】

- ・ありがとうございます。
- ・まず、1人目の方の千種図書館ですけど、何でやらんのかね、あれ。あそこの東山にあるやつ、古臭いのが残っとるけど。すぐ建てかえりゃええがね、コンクリにして、これ。そう思いますよ、わし。何やっとるんだと、本当に。
- ・冒頭に言っときますけど、皆さんね、日本は貧富の差が激しいで誤解されるけど、財政危機というのはうそですから、これは。とんでもない話。特に名古屋は税金上納率日本一、名古屋港だけの貿易黒字で7兆円、第2位は横浜の3兆。ただし、半分トヨタ自動車ですけど、これ。ものすごいもうかっとるんです、名古屋市は。ですから、金がないというのはうそ。だで、やることはきちんとやらないかん、本当に。ちゃんとこれはよやりゃ。何やっとるだ。
- ・区長もちゃんとやわなかんがや、あんた。何やっとんの、これすぐやって。
- ・一応図面は描かないかんもんで、予算も立てなканで、必要なステップは要りますけどということ。
- ・2人目の方の、これ言われるとおりでね、今まで、前言っていたのがどうなったか。前の計画に対してどれだけ進捗度があるかちゅうのは、これ公開されてますから、全項目について。だで、これは一遍見ていただければ。どこにあるかしらんけど、あとで紹介したってちょうだい。それが1つ。
- ・しかし、どこが新しいのかいうのは、確かにそう。これは俺が言うのも、わしは正直に何でも言っとんだけど、僕のこれだいうやつ入っとれせんもん全然、これ。書けれん言わっせるで。だで、市長って何なんだと、マニフェストって一体何なんだということになるんで、とりあえずは中間案ということをお願いしたいと。極端なことを言や、これ川崎をつくろうとか神戸をつくろうと書いあるのと何にも変わらんですよ、極端なこと言えば。そういう案のオンパレードだということです。
- ・市民参加がないいうのは、実にそうだね、これ。だで一遍、区長よ、「ああ、そうですか」って言っとるだけじゃなしに、何かタイトル絞って募って案をつくってもらうだわ、一遍みんなで。そういうことやらんですね。今回のだって、そういうことやれんことはないですよ、ちょっと時間がかかるけど。
- ・そうすると、誰が来るかとか何とかかんとかになって。そりゃ、やるべきことをやってく。そういうことをやれるようにしようとしたのが、いわゆる地域委員会はそういうことを目指しとったんだわ、これは。そのかわり、そうやって決めるだけの委員であってもらうためには、やっぱり選挙をやろうということがあ、誰でも彼でも来ていうのも重要ですけど、そうするとこういうふうになっちゃう、聞きおくと。今日も千種でやっ

てましたけど、大賛成です。やった人は全部よかったと思います。

- ・ただし、これは議会で操作できますので、地域委員会がやるとこれどうなるんだということになって、いろんなことになる。役所も半分嫌なこともあったということで、ちょっと別の仕組みになってますけど、皆さんが市民のをつくってこういうことを、例えばまちづくりをやりたいという人、だから、スタッフなんかただで使えるな、区役所におりますけど、専門の。やっぱり案をつくる时候にもスタッフがいないとできないんですよ、これが。ということがあって、今それは用意されとります、実はというのがある。
- ・3 人目の方の身近な問題とか街頭が汚い、竹やぶは一遍見に行っといで、区長あんだ。代理で聞いて、どこの竹やぶか見に行かなかんのだろ、これ。
- ・だけど、名古屋は日本一税金が安くて、日本一の福祉ですよ、これ。欲をいえば切りがない。絶対自信がある。
- ・何でこうなるかいうと、減税 100 億したら 300 億税収が増えたんです、実は。減税ってそういうことなんだ、可処分所得を増やしますから、これは。だから、それで敬老パスもどえりゃ安いし、500 円でがん検診できるし、子どもさんの教育なんてものすごいですよ。専門のスクールカウンセラーだってあるの日本中で名古屋だけですわ。この 4 年間で 7,200 人の子どもさんを励ましてきた、専門職がね。とか言い出したら切りがないけど、ものすごい、ナンバーワンの福祉を提供しとると思います。
- ・4 人目の方の 4 位でよかったちゅう話だけど、僕からすると 1 位にならんかんがねって、何なのいって。こういう調査にはやっぱり減税というのが出てこんでわからんのですよ、本当にこれね。
- ・5%減税って 100 億ですよ毎年、名古屋で。100 万世帯ありますから、皆さん全然誰もありがと言ってくれへんけど、全世帯平均 1 万円ですよ。わしが市長になって 10 年になりますから、10 万円皆さん減税されとるわけですよ、世帯当たり、これ。その分、ラーメンの 1 杯も食えるしとかいうのがあるのは、日本中で名古屋だけですよということで、ちょっと力む。誰も褒めてくれんで、自分で言うしかしようがない。ということで、フォローしてまう。
- ・まず、区長、図書館ちょっとしゃべりゃあ。図書館はよつくりゃあ。

【区長】

- ・千種図書館、今年 50 周年ということで承知しております。
- ・言われましたように、教育委員会のほうで決められた立地、今考え方というか構想をつくろうとしているというふうに、今の段階ではそういうふうだと思っております。ですので、どこにつくる、こうするというのが決定している状況ではないと、今現在は。そういうふうには思っておりますけれども、アクティブ・ライブラリー構想に基づいて、今のところ千種区内に第 1 号館というか、一番最初につくろうという方針というか考え方が出ているというレベルかなと、今のところは、現状ではそう思っております。

【市長】

- ・何年間考えとるんだ。あんたらは給料増やすことだけ、人事院勧告でぱっと上がってですね、何年間考えとんの、そんなこと。金はあるんだから。市民の金はあるんだから。

これよう言っとるけど、公務員が自分で金もうけたなら言いませんけど、市民、納税者の金ですよ。これはあるんだで。どうなっとるんだ。

- ・こんな話しとると、わけわからんくなる。正直に言っとる。

【1 人目】

- ・いつごろ建てるんですか。

【市長】

- ・いつごろですか。来年度予算で出しゃええがね。

【区長】

- ・それは区からは出せませんので。
- ・いつごろかということも、今のアクティブ・ライブラリー構想の中で、千種図書館をいつごろ建てかえるという細かい記載はたしかなかったと思います。ご存じかもしれません。

【市長】

- ・それは、あんたが教育委員会に行って、こういう話が出たで、はよ来年度予算で出せと言わなかん。

【1 人目】

- ・いつ聞いても同じ回答ですよ。

【コーディネーター】

- ・ということは、千種区役所の建てかえと一緒にやるという話も、それは単なるうわさでしかないということですかね。

【区長】

- ・区役所のほうは、今改築の基本構想というものをやっております。市民経済局さんでやっていますけれども、まだいつとかどういうふうにするとか、図面が引けるとかいう話ではなくて、基本構想を今年度予算をつけてやっていこうという状況ですので、そこに図書館が入ってくるか否かということについては、正直言って私もわかりませんし、そういううわさがあるかどうかともわかりませんが、今後そういった、例えば市民経済局とか教育委員会とかいろんな関係機関が話し合っ、そういうことになるかもしれませんしならないかもしれないという状況で、今の段階で何か決まっていることは基本的にはないと思います。

【市長】

- ・やっぱりよう区長選挙するだわ、これ。そうもしないとね、こういうふうになっちゃうんですわ。市も縦割りになっとるで、教育委員会だとか。選挙されとったら違います

よ、それ。こんなこと言っとったら落選してまいりますから。本当に。

- ・ただ、選挙は法律によってできんことになつとる。住民投票をやって、勝った人を市長が区長に推薦というのはできます。

【企画調整監】

- ・1 人目の方、図書館の問題、おくれまして本当に申しわけありません。確かに平成 20 年に一度図書館の構想を立てたんですけれども、一旦立ちどまったということです。
- ・今どういう検討をしているかといいますと、16 区、鶴舞図書館も含めて図書館が 21 あるわけですけれども、そういうふうに機能が、16 区一つ一つ同じ機能でいいかどうかということをもう一回今洗い出しております。これが、今区長が言ったアクティブ・ライブラリー構想というのですけれども。実はこれから、名古屋市はたくさんの施設を持っております、相当指定都市全体のレベルから見ても高いレベルで、相当多くの施設を持っております。ですから、これから老朽化いたしますと相当お金もかかってきますし、市民の皆様の税金で直していく形になるものですから、実際にやっぱりどこまでが最適な量なのかということをもう一回洗い出しをしておるものですから、若干おくらしているのは事実でございます。
- ・ただ、1 人目の方がおっしゃられましたように、できるだけ早く解を出して、どういうふうにするかということを選びたいと思いますので、今回はご意見としてしっかり受けとめさせていただきたいと思います。
- ・街路樹の関係が汚いという話につきましては、どこのタウンミーティングに行っても同じような形で頂戴いたしますので、これは市長と一緒に、どういう対応するのか、来年度予算も含めましてしっかりと考えてまいりたいとは思っております。
- ・2 人目の方については、企画課長から答えさせますので、ちょっとお待ちください。

【企画課長】

- ・2 人目の方からいただきまして、今回の総合計画中間案どこが新しいのかですとか、検証のないままそもそも立案していいのかですとか、市民参加の機会がそもそもないのではないかというご指摘、ご意見でございます。ごもっともといえどもごもっとものご意見だろうと思っておりますけれども。
- ・まず、私どもの現行の 2018 という総合計画でございますけれども、その個々の事業の進捗状況というのがまずありまして、総合計画に 467 のさまざまな事業を掲載してございます。それを、毎年条例に基づいて各局が状況を、私ども総括的に取りまとめますけれども、議会に毎年、決算の時期に報告をして、議会で審議をいただきまして、毎年進捗管理を受けている状況でございます。
- ・ここの中で、今の決算、最近でいきますと 9 月にやりましたけれども、今の総合計画、今年度までの 5 カ年の話で、この間の決算でいきますと昨年度までの 4 年分、4 カ年について名古屋市として今ご報告をさせていただいている状況でございます。
- ・それでいきますと、467 の事業ですけれども、そのうちの 417、約 90%ですけれども、それについては当初の計画の事業量というのがさまざまある、子育てとか教育とかいろんな分野がありますけれども、その進捗状況が 8 割以上の状況、おおむね順調だと評価

できるのではないかという事業が 417 の状況でございまして、残りが 5 割にもまだ満たない、8 割には届かないものが 1 割程度ございます。それを最終年度である今年度、一生懸命各局が進めてまいるということです、それを何とかまずは今の現行の計画として名古屋市として進めている状況でございます。

【2 人目】

- ・それは事業の進行状況のことで、この事業が正しかったというか効果があったかないかという。少子化でいったら少子化がどれくらい改善されたのか、そういうことに落とし込んでいかなかったら全く意味がないです。

【企画課長】

- ・そうですね、そのとおりだと思います。
- ・今事業のこと申し上げましたけれども、あわせて、これが施策とか政策にどれぐらいの成果が上がっているかというのを、さまざまな指標もあわせて定めさせていただいておりまして、アンケートみたいな形で市民の皆様からの評価をいただくというののもあわせてやらせていただいております。それでいきますと、今成果がどれぐらい上がっているかというのでいきますと、A の評価、B の評価するんですけども、その部分だとおおむね順調ではないかという評価をするんですけども、そういうものがまだ 6 割程度の状況でございます。
- ・全体を、今の名古屋市の状況を見ながら、今 2 人目の方がおっしゃったような、今回総合計画をつくるに当たってそこをフィードバックした新しい計画づくりをしていかないと何の意味もないと、私どもも同じような認識をしております、昨年度、計画づくりに当たりまして、1% 程度ですけども、市の 2 万人の皆様にも市民アンケート調査をさせていただきました。
- ・名古屋市が抱えているさまざまな行政分野についてのいろんな市民のご意見をいただくというアンケートをさせていただきまして、それでいきますと行政分野の中でも、名古屋市の市民の皆様のご回答の結果ですけども、重要度が高いという行政分野が、やはり子育ての分野ですとか防災とか交通安全、あとは魅力づくりみたいなことをやはり市民の皆さんはかなり関心が高いというふうに回答をいただきました。その上で、満足度が低いというふうに私どもとしては認識させていただいたつもりです。
- ・それを今の進捗状況とあわせまして、私どもといたしましては、戦略 1 に掲げさせていただいたように、子育ての部分とか防災の部分とか、交通安全とかコミュニティみたいなところを強化していくために戦略というものを立てて、子育ての部分特に特化したというところが、大きく言えば私どもの今回の、2018 から比べてですけども、新しさなのだという風に捉えております。
- ・あとは、中長期の部分で、リニア新幹線とアジア競技大会というものを名古屋のこの地域の大きな起爆剤になるいいことだということで、それを見据えたさまざまな施策なり事業を展開していこうというのが、2018 がないと申しますか、そういったものを捉えて。中間案でございますので、その予算も含めて、今日タウンミーティングで皆さんからご意見いただきますし、これからもさまざまなチャンネルを使って、タウンミーティン

グではない、ワークショップとかいろんなネットを使ったご意見をいただく場面もさまざま用意しておりますので、そういったご意見をしっかり捉えて、まだ中間案ですので、計画案づくりをさせていただきたいと考えておりますので、よろしくお願いします。

【2人目】

- ・名古屋の出生率が、1人の女性が生む出生率は何%ですか。5年前と今はどうなっていますか。数値で教えてください。アンケートとかそういうことじゃなくて。

【企画部長】

- ・今1.44です。前は1.38か9。少し上がっています。
- ・ただ、先ほど申し上げましたように、進捗管理というのは毎年やっております。その中で、今おっしゃった事業としてアウトプットだけではなくて、効果としてのアウトカム、つまり、先ほど言われた効果があるのかどうか、そこをもう一度見直して、その部分が、6割ぐらいできているという状態です。
- ・それを踏まえまして、アンケートをとってくださいという話もあるんですけど、最終的な計画をつくるには、これに事業が今度加わってまいりますので、その事業をこれからつくっていくことになります。その事業の部分については、最終的には2018の最後の年の効果検証まで含めた上で事業をつくらせていただく、そういうふうに考えております。

【コーディネーター】

- ・ホームページを見るとわかりますが、市ではこれまで毎年度現在の総合計画の実施状況の評価して、実施状況報告書を毎年出しています。今、ここにあるパソコンでホームページを見てみると、例えば、子育てしやすいまちだと思える市民の割合は、計画策定時が77.4%ですが83.4になっています。逆に、評価指標の数値が下がっているのもあるんです。例えば、いじめの問題、1,000人当たりのいじめの認知件数は増えています。
- ・多分、市ではこうした実施評価結果を分析した上で、やはり子育てという話は非常に大事であるという認識を持ち、これからの少子高齢化社会の中で、子どもを育てやすいまちにしていくことに重点を置いた形でこれからのまちづくりをしていこうと考えているのだと思います。
- ・市長、何でしたか、あれ。「一人も死なせない何とか」って。

【市長】

- ・一人の子どもも死なせない名古屋。

【コーディネーター】

- ・それです。最近、市長さんいつも言うようになっているキャッチフレーズ。

【市長】

- ・実は私、今日教育会議でやりまして、それ正式に教育のスローガンの一番頭のところに、

「一人の子どもも死なせない名古屋」。

【コーディネーター】

- ・子どもの自殺の問題だとかいった非常に悲しい事件もあるものですから、やっぱりそれ一丁目一番地的な形で進めていこうという市長の思いもある。次期総合計画では、子どもをどう守っていくのか、子育てをどう支援していくのかということがかなり特色を持って進めていこうということになっているんじゃないかと思います。
- ・総合計画の実施状況報告書を市のホームページよりダウンロードして、是非とも見ていただきたいと思います。200 ページぐらいある冊子ですから全部見るのは大変ですけども、一度そういうのもごらんになっていただくと、もう少し理解いただけるかと思います。
- ・図書館の話も、市民参画の話も、十分皆さんに納得いただいた形でお答えできているかどうかわかりませんが、次のテーマに進んでよろしいですか。

【2 人目】

(挙手)

【コーディネーター】

- ・都市像 1、2 の話ですか。もし時間があったらまた戻りましょうか。一通りやってみて、最後にまた時間があったらお指いたします。
- ・次のパート、都市像 3「人が支え合い、災害に強く安心・安全に暮らせるまち」ということで、防災を始めとした安心・安全の話です。それから、都市像 4「快適な都市環境と自然が調和したまち」ということで、環境ですね。低炭素、CO2 の話もあったり、循環型な環境づくりなどです。これについていかがでしょうか。
- ・早速手を挙げていらっしゃる方いらっしゃいますけれども。
- ・一番後ろの方お願いします。

【5 人目（千種区）】

- ・千種区の UR に住んでおります。300 ちょっと所帯があるようです。
- ・2 年にならないんですが千種区に、北九州、東京を経て転入してまいりました。
- ・そこに引っ越してきました。この UR は、ここに私 UR も呼ぶべきだと思ったんですけども、自治会とか町内会がないんです。そして、広報なんかを拝見すると、町内会に入りたい、自治会に入りたいって書いてあるんですが、その手だてがないから、私は区役所の地域力推進とかいう部署に半年ぐらい通いました。だけど、全然。それは UR の問題ですから、地域の人が律さなければいけませんとか言うんですけど、民生委員もいないんですよ。
- ・この間、社協のあることで私が利用したいと思ったら、あなたのところは民生委員もないから困りましたねって社協の人が言われたんですね。だから、安心・安全とかいうことをうたう前に、それだけの所帯が、申し込んでいるんですから、高齢者もとっても多いんですよ。救急車も時々入ります。

- ・名古屋の人って本当に忍耐強いし立派だなと思うんですけど、雪の日なんかでも、建物の中に雪が吹き込んできて、通路でこけてけがをして寝たきりになった人がもう何人もいって聞いたんですよ。だから、私は、私個人のことでないけど、いっつも通いました地域推進力というところに。
- ・そうしましたら、奥に課長がいて、私のことを認識しているんだけど一回も出てこないから、「あなた課長でしょ」と言ったんです。そしたら出てきたんです。それで、「あなた聞いているんですか、いっつも担当者に私が言っていること」と言って。今日だから私、市長に、市長は全国区で誰でも知っています、私も知っていますから。だから、あなたに一票入れた。でも、職員は働かない。さっきの区長選挙、私は賛成です。でも、区議がないとできないでしょ、区長選挙は。
- ・そういうこともあると思うんですけど、東京も中央区に住んでいましたけど、北九州も、市長より有名な末吉興一という市長がいましたけど、ものすごく進んでいますよ。悪いけど、職員の意識なんか。だから、もうちょっとね。そこの町内会を何とかして、私たちが共同、共有したいんです、安心して暮らしたいから、力をかしてください。UR とかけ合ってみてください。本当に管理組合というのは地権者のための管理組合があるだけなんです。
- ・だから、さっき老人問題のことも出てたけど、老人がとっても多いです。地域のボスのような人にも相談したけど、あそこはだめだとおっしゃいました。ある政党にも言ってみたけど、それもだめだと言われました。私、党员じゃないけどね。
- ・そういうことなので、よろしくお願いします。

【コーディネーター】

- ・自治会でしたが、これは都市像 3、特に災害の話にも影響しますが、今の話だと都市像 1 の高齢者についての話も結構関係ありますね。
- ・ほかにいかがでしょうか。
- ・久しぶりに前のほうから手が挙がったものですから。どうぞ。

【6 人目（千種区）】

- ・私は、やっぱり災害で、特に地震等の災害で生命と財産をいかに守るかということが、行政にとっても私たち地域にとっても非常に大事なことだと思います。ただ、名古屋の危機管理といいますか、危機管理を中心とした防災に対する対策が非常におくれているし、先ほどいみじくも市長が言いました縦割りでという、防災問題でも縦割りで、例えば消防とかが縦割りで行われてて、なかなかトータルに防災に対する我々の不安や、どういうふうに推し進めていくかという進捗状況も含めて、さっぱりわからないというのが実態だと思います。
- ・やっぱり 1 つは、特に地震なんかの対策でいうと、名古屋や愛知県というのは、家屋でいうと日本家屋が多いので、これの焼失面積が非常に大きいんですよ、日本一なんです。したがって、こういうことに対しても、どういう対策をとるかということでは、東京消防庁とか金沢とか石川県というのはスタンドパイプで、本当に火災などが起こった場合、本当に地元が、あるいは消防団と一緒にやってやる対策をもう既にとっている

るんですよ。僕もこれ何回も名古屋市に言うんですが、なかなか名古屋の場合は、いや研究しますとか言ってわけのわからん回答になっているんで、これ1つとってみても、本当に具体的な対策がとれるということが非常に大事だと思います。

- ・それから、家屋の改築、改善。僕は家屋の転倒防止のボランティアをやってはいますが、こういうものもなかなか進んでいないんですね。ですから、補助金だとかの見直しを含めて、やっぱり本当に真剣になって免震、そういう対策を行政挙げてやっていただかないと、我々個人ではなかなかとれない部分もあって、こういう促進をするためにどういうネットワークをとるかが大事だと思います。
- ・もう1つは、市長がよく言う情報伝達が。例えば大雨とか台風でも、情報がなかなか地域から入らないって一遍怒ったことがあるわね、市長さん。だから、そういうことでいうと災害対策委員という制度もあるので。なぜこれができないかといったら、情報伝達手段がないんですよ。だから、今全国的に言われているのは、少なくとも2ウェイ、3ウェイで情報伝達ができる体制や、そういう機運も含めてやっぱり徹底しようというのが今の方向です。
- ・ところが、名古屋の場合は、おまえさんらやってちょうだいと、それぞれが結局できないような方針というか政策を出してきて、それが下でいくと、我々できることは1つですから、そりゃいろんなことやったらいろいろできせんわね。これはよく考えられているという。
- ・もう1つだけ言うと、避難所、あれつけたでしょ。みんなご存じだよ。あれ見るとね、宿泊型避難所というのは、説明はありますが、小学校の看板にもここが宿泊型の避難所ですよという明記はないんですよ、緊急時避難所の明記しかないんですよ。だから、そういうことでいうと、トータルでそういうことの被害に対する対応や対策はとられていないというのが実態です。ですから、具体的な問題はやっぱり進めていただきたいと思います。
- ・横浜なんかはもう警察発表とかを各地域にば一つとやって、指導もして、そういういざというときの対策を地域がとれるということもやられているんですよ。ですから、そういうことも含めて、ひとつ対策を急がないと。いつ来るかわからないですから、お願いしたいと思います。
- ・以上です。

【コーディネーター】

- ・ありがとうございました。
- ・次の方、お願いします。

【7人目（東区）】

- ・市長には2度目です。瑞穂区のと看、日曜日にも質問させていただいたんですが、今日は違う内容にします。
- ・東区に住んでいます。千種には縁があるんで両方来させてもらいました。
- ・何をお話ししたいか、お願いしたいかという、水道法の関係です。防災だとやっぱり消火活動に水道が必要ですけど、今朝の読売新聞に水道法に関連だと思うんですけど、

事業を統合していく形での計画が国で推進されるということが出ていました。

- ・名古屋市は給水、要は木曽川から水をとってきて配水するまで1つの自治体が全部やっているところなので。市長さん公務員の方の給料下げたとかいつも言われますけれど、特に現業の人たち、事業をやったり、交通局もそうですけど、なるべく手厚い保護をして、ちゃんと技術が伝承されるような形で名古屋市の事業を維持して守っていただきたいなと切に思います。
- ・水道ではないですけど、京都が京阪に委託している市バスが来年から撤退しちゃうから京都の市営のバスって運行できなくなっちゃうんですね。だから、そういうことも含めて、何でも民営化とかコンセッションとかPFIとか言われますけど、ちゃんと市が責任を持ってやる仕事ってあるはずなので、そこの事業をきちんと維持していただきたいということと、今度参議院にまた水道法回っていますので、名古屋市からもぜひ意見書を挙げていただく。
- ・先ほどの方も言われましたけど、河村市長は特に全国区で名前の知れ渡った方ですから全国に呼びかけて、名古屋の水道は頑張るとるでよって一言言ってやってください。お願いします。

【コーディネーター】

- ・ありがとうございます。
- ・私のテーブル上にお水が置いておりますけど、おいしい水ということでかなり宣伝されていますね。
- ・あともうお一方、どうぞ。
- ・それでは、一番前に座っている方。

【8人目（千種区）】

- ・すみません、座ったままで。
- ・先ほど私、非常に問題だなと思ったのは、区長さんが全くいろんなことを知らない。私もいろんな会議に、ここへ出てきていますが、いろいろ質問しても区役所の人が「わかりません」と、「何でも上のほうで決めているから、私らわかりません」という回答ばかりなんですよ。いつ来ても同じような回答ばかりです。どうしてそういうふうになっているかという原因を教えてくださいたいです。
- ・私、人件費を削減し過ぎて、お給料減らしているとか言うけど、やっぱり役所の人たちのモチベーションが下がるようじゃだめだと思うんですよ。マンパワーが非常に少なくなっちゃった。だから、希望を言われても、人数が限られちゃっているから僕らもできないということを聞くんですよ。だから、やっぱり人件費を削減するでも限界があると思うんです、私。だから、やっぱりモチベーションを下げるようなことは絶対にやめてもらいたいし、人を削減してマンパワーがなくなるような状況はやめていただきたいと思います。
- ・次に、街路樹の伐採、剪定とか草刈りが少なくなった。その原因を聞いたら、予算減らしたかららしいですよ、回数を減らしちゃったらしいですよ。それは河村市長になってからだそうですよ、お聞きしますと。それはちょっと問題だなと思うんですが、本当に

そうかどうか、今日市長がいらっしゃっているので直接お聞きしたい。

- ・空き地をみんな売っちゃっているんですよ、市の空き地を。何をつくっているかといったら、そこに住宅をつくって。崖につくってるんですよ、お家を。広島でがけから崩れ落ちた家があったでしょ。それで私、財務局関係の人に聞いたんですよ。そうしたら何でもいいから金になることやれと、あいとる土地を売れとかいって、何かお金になることばかりやって、緑をなくしているらしいです。今度の久屋大通も、私さっき見ましたが、緑が伐採されていますね。どうしてそういうことになったのかなと思って。ここに書いてある緑がどうのこうのなんていうのと反比例していますよね。その原因等を教えていただきたい。
- ・それから、市民の声をもっと聞ける場を提供していただきたい。区役所の人たちの権限を増やしてもらいたい。僕ら知りません、わかりません、上が考えています、それでは全然下の区役所の人たちも働きがいがないですよ。その辺についてお答えをお願いします。

【コーディネーター】

- ・4名の方からお話を伺いましたが、先ほどのように私が話をまとめていると時間がもったいないので、早速市長からお話をいただきたいと思います。

【市長】

- ・ありがとうございます。
- ・まず、5人目の方のUR、役所に言ったけどもわけがわからんと、働かんと。これは本当に役人の怠慢です。それしか言うことないというより、本当にいかん、これは。これは区長、答えないかん。
- ・あとの8人目の方のにちょっとかかわるけど、給料が安いって平均689万で日本一高かったのを日本12位にしたんですよ。630万ですわ。民間よりはるかに高いよ、公務員は。民間は大体、いろんな統計があるけど400万台ですよ、これ。今630万ですわ、公務員は。だから、誤解してはいけませんよ、ものすごく高いんですよ給料、公務員は。昔は安かった。だから恩給とかそういうのがあった。
- ・そんなの怠慢に決まっとるがね、ほんなもん。あほらしい。競争がないでこうなるんですよ。民間の会社でそんなことやったら倒産しますから。そういう話です。
- ・とにかく後で、URの話は、担当は誰で、どういう対応しとったと、ちゃんとやらなかんとということです。後で答えてもらいます。
- ・6人目の方の、スタンドパイプやら、情報伝達が弱い、もろもろだけど、わしは本当はね、防災なんかはね、やっぱり家庭訪問せないかん言っとるんですよ、区役所の職員が、これ。市役所の職員全部が。皆さん、役人をかばう人間はおるけどね、何を考えとるんかね。名古屋市の職員いったら、教員除いて2万5,000人います。全世帯が100万世帯ですから、1人ずつ割るとすると40軒なんですよ。全職員が1軒1軒戸別訪問したとすると40軒でええんですよ、これ。全部の家を回るのに。そういうところで、防災なんかでも、今日は出てませんけども、外国人の話が非常に出てくるんですよ、外国人もお困りかなと。防災もそうだね。
- ・そういうことで、やっぱり市民サービスが。わしは零細企業やってきましたけど、1軒

1 軒回ってですね、足を運んで心を届けるという、基本中の基本なんです、これは。それを役所はやらんと言っとるでね、これ。どえりゃあ怒っとるんですわ、何でやらんのだと。地方自治法にでも書いてあるのかと、地方公共公務員は家庭訪問してはならないとか、した場合懲役何年に処すとか。ほんだでよう、これちょっといかんですね、やっぱり。つくづく感じとる。どうやってやったらええかと。職員のモチベーションを上げるのは、給料ではありません、これは。給料は十分高いです。昔の公務員は安かったということは言っときます。

- 7 人目の方、水道法に基づく、国会でたしか。一応浜松は下水は民営化というかコンセッションになってますけど、一般的に水道は、一般論はできませんけど、民営化は失敗するというのは一応の言い方になっとりますけど、本当かうそかわかりません、これは。だけど、例えば名古屋でも衆議院だったら5つの選挙区がありますから、やるんだったら5つぐらいに分割民営化する、競争して。そういう方法は十分あり得ると思いますよ。しかし、そのためには政治力が要る。やっぱり議会でそのように勢力をとらないかんしということになってく。
- それから、価格も競争しないと、民営化しても何にもなれせん。上下水道料金というのは一番実は差が大きいと言われてる。名古屋は安いと言われてますけど、それは本曾川から直接、先人のおかげですわ、うまい水がいただけるということなんだけど、それが直結するのかどうか。わしは全然せんと思いますけど。
- 公共サービスは民間人がやると悪くなるなんて大嘘ですよ、ほんとに。ラーメンだって公務員がつくりゃええじゃないですか、ほんなら。これ、フグ屋でも公務員がやりゃええじゃないですか。フグ毒ばっかになりますよ、これ。だから、民間人が倒産の恐怖と背中合わせで必死になって働くというのがええものを提供するんです、実は。それで日本経済は発達してきた、で税収がええということになっとるということでございます。あんまり言うといかんけども。
- 8 人目の方、区の職員がわかりませんばかりでいかんと。これ本当にいかんですね、これは。だけど、給料は逆だでね、これ。下げた言うけど、何遍も言うけど、名古屋の公務員は日本一給料高かったんですよ。それでええいうなら別ですよ、これ。公務員は何で給料が高いんですか、民間人より。そもそもどうだったんですか、これ一体。納税者は黙っとるの、それ。納税者が働いた分のうちから1割か2割か3割か4割か知らんけど税金というのを公務員はとってくわけですよ、それ。だで、民間の人の担税力と言いますけど、力が弱まったら役所なんかすぐ潰れますよ、言っときますけど、これ。自信を持ってもらわないかん僕は力んで、公務員、要するに税金で食っとる者に嫌われとるわけだ。確信犯だ、これは。私が零細企業だったら、士農工商の世の中が本当に起こっとんの、これは。
- あとは、久屋大通の緑の伐採ということ。久屋の北のほうの割とあれですか、桜通りより北のどこ。あそこは何かね、わしも初めは切らんでもええと言っとったんだけど、何か根が絡んで、一定伐採しないと木がちゃんと育たんというふうに言っていましたね、これ。あそこ。
- ということでございまして、区役所職員の方がようけおみえになると思うけど、どうやってやったらこの役人という、これ最後にしときますけど、どのぐらい役人が権限を持

つとるかですわ。名古屋市の予算 2 兆 6,000 億。ただし、交通局も水道も入れて。ほんで、重複分が 1 兆ぐらいあります。それはそれで権限を持つとる。割ると全職員一人頭 1 億、毎年 1 億円市の職員は権限を持とります。その分皆さんが税金なり公共料金で皆さん信託しとるの、皆さんがですよ、これ。皆さんが税金払つとるんだで。すごいですよ。

- これで間違えるのは、売上と比較することだわ、民間の。市の職員が持つとる権限は、税引前利益か粗利益だから、ものすごいですよ、民間と比べると。だで、よっぽどやる気を持ってやってもらったって、当たり前ですよ、これほんとに。公務員が自分らで稼いどるなら言いませんよ、これほんとに。違うじゃないですか全然、これ。納税者のほうは年収 400 万か何かでですね、ほんでパートタイマーもどえりゃあ多いですしね。ほんでやつとるわけですよ、これ。
- ちょっと区長答えてちょ。今、2 人か 3 人言われたで。やる気がない言っとらっせるで、本当にこれ、俺が言っとんじゃないですよ、これ。主権者が言っとるんですよ。

【区長】

- 最初の 5 人目の方の UR の町内会の関係です。
- 半年も通われて対応ができていない、本当に申しわけありません。そういう嫌な思いというか、そういうふうに思われたということは、区役所側のやはり対応のまずいところだなと正直言っていると思います。

【市長】

- 本当にまずいですよ、それが仕事だから。

【区長】

- 本当に申し訳ないと思つとるのは事実です。
- 結局、町内会をつくっていくためにどうするかということにつきましては、私ども、先ほど言われた地域力推進室というところが担当しております。私ども一緒になって考えて、こういうふうにして段取りを組んでやったらどうだろうかとか、一緒に考えてお手伝いをして何とかしていきたいと思っております。
- 一度こちらからまたご連絡させていただいて、どうしたら UR の中で町内会、今までできなかったものがつくれるだろうかということを。やはり町内会というのは地域コミュニティの核、基礎でございますので、絶対に必要なものだという認識もありますので、そういった形でぜひともお手伝い、ご協力させていただければと思っておりますので、よろしくお願いいたします。また具体的には、ご連絡させていただいて、どうするかというのを一緒になって考えていきたいと思っております。
- 8 人目の方のお話で、区が物事を知らんというのはけしからん、全くそのとおりでございます。その原因は何なんだということと、モチベーションが下がつとるんじゃないかというお話だったかと思っておりますけども、原因というのは正直、私どもの不勉強ということも当然ございます。予算面のことも正直言っているとは思っております。予算を立案する部署と、それを受けて情報をこちら側も積極的にとっていかなきゃいかんの

だなという部分については、私ども区としても当然しっかりと反省しなきゃいけないと思っております。そういう事柄があれば、そういう情報が来るのをじっとこちらで待っているのではなくて、そういう話があれば、どういうことだということを区が積極的に知って、区民の方にお伝えするというのをやっていかなきゃいかんのだなと思っております。

- ・モチベーションが下がっているからそういうことをしないんじゃないかというご指摘かもしれませんが、決して区の職員がみんなモチベーションが下がっているということではございません。そういうふうに映ってしまっているということであれば、それはもちろん反省しなきゃいかんと思っておりますけれども、私どもとしては、当然市民、区民のためということで、やれることをやっていこうというつもりで仕事をしておるつもりですので、モチベーションがみんな下がっているということではございませんので、それはご承知おきをいただきたいと思います。
- ・よろしくお願いします。

【市長】

- ・それと、今言わなんだけど、2、3年でみんなかわるんですわ、担当を役人ちゅうのは。これがね、やっぱりそろそろ考えないかん。部署ごとにやってもええけど。だから、特に新しいチャレンジをやりますよ、これ。名古屋も行きたくないまちナンバーワン、それですわ、魅力をつくってくところから。2、3年でころころかわるわけですよ。こうなると、どうしても無責任になりますわな、これ。だで、そうなっちゃつとるもん、これ仕組みが。公務員が悪いわけじゃないけど、そういうふうになっちゃった。それも大きい原因だと思いますよ、僕は。
- ・いや、2、3年で。無責任で仕事やってるなら、やめてもらわないかんですわ、とんでもないことだで。2、3年でかわるということは今までの慣習だけでも、これは違うと思うよ。

【企画部長】

- ・私から、6人目の方の防災の関係でございます。
- ・幾つかポイントがあったかと思えます。もともと防災危機管理局をつくったというところは、縦ではなくて横でという部分が非常に大きな部分であったのかなと思うんですが、いろいろお話を聞くとまだまだ問題点がいっぱいだということでございまして、そういうところは私どもも真摯に反省しないといけないと思っております。
- ・特に地域の方々の力が防災の上では必ず重要なことでございます。コミュニティの問題、一番最初に出てきたということもございしますので、コミュニティを形成して地域の力を強くすることが絶対に必要だということは、私も防災やったことある人間でもございしますので非常によくわかっておりますが、なかなか進んでいないのも現状だということも事実だと思います。
- ・そういうところも含めまして、特にいろいろとご意見いただきました地域の中での活動がなかなか進んでいないでしょうし、情報伝達についても、いろいろとプライバシーの問題もあつたりしますが、例えば私の町内では町内会の皆さんが電話番号、固定電話を

全部知っていると、そんなような状態のところもあったりします。地域によっていろんな差があって、いろいろな思いの方もいるのでなかなか一律にはいかない部分があるかと思いますが、いただいたご意見、ひとまとめになってしまうんですけど、防災については必ずこれは進めていかなきゃいけない、そういう認識でおりますので、よろしくお願いしたいと思います。

- ・以上でございます。

【フロア】

- ・すみません、1つだけ。

【コーディネーター】

- ・ちょっとお待ちください。次のパートで全般的な話があるので、そのときでいいですか。
- ・それでは、3つ目のパートになりました。都市像 5「魅力と活力にあふれ、世界から人や企業をひきつける、開かれたまち」です。「世界に冠たる NAGOYA!」と。都市の魅力とか労働力の話、そんな類いの話です。それと最後に、都市像によらず全般、今回の次期総合計画中間案全般に関するご意見、ご質問をお受けしたいと思います。いかがでしょうか。
- ・先ほど手を挙げられた方お願いします。マイクお願いします。

【9人目（名東区）】

- ・私は、名東区から来ました。
- ・全般的なというか、いろんな分野に関連しているかと思いますが、平和公園に日本国憲法の9条の条項を書いた石碑をつくったらどうかと思うんですけど。
- ・私は、日本の歴史を学んで、授業で縄文時代から奈良、平安、鎌倉と、それから江戸時代と明治維新ぐらいまでで終わっておるんですけど、私の親が育った時代、私の祖父が育った時代、その歴史は後から教えてもらうとか学ぶとか、そんな形で過ごしてきたんですけど。
- ・これ、なぜ日本国憲法の9条の問題が大事かというと、私の親族が3人戦争で亡くなっているんですけど、こういう戦争を二度と繰り返してはならないという、戦死者を出してはならないと思うに至ったんですけど。今いろいろ問題が起こっているんですけど、戦死者を二度とつぐらないという意味で、9条の条文の石碑を建てたらどうかと。
- ・平和公園というのはおもしろい公園で、墓地がいっぱいありますけど、本当に緑が豊かで、南のほうでは自然観察、鳥類観察とか、いろんな市民が集い遊ぶところ、場所なんですね。里山の風景がありまして、それと同時にメタセコイア広場でいろんなイベントがありまして、スポーツとかいろんな企画があります。あと、徳川宗春でしたっけ、いろんな歴史に参考になる、名古屋市に貢献された歴史上の人物の遺跡もありまして、非常に。最初の都市像のときに若い人たちが学び育てるという項目があったので私手を挙げたんですけど、本当に歴史を学んで親の育った時代も考えていく、そういう平和公園の環境づくりをつくっていったらどうかなという気がするんです。
- ・あと、戦争を繰り返さないということで、1つは安全保障の問題があるんですけど、

それは憲法の前文に、諸国民の正義と信義に基づいて国際交流を進めて日本国の平和を維持するというのが憲法の前文に書かれております。それで、国際交流というか、外交関係をつくるというのは政治の責任ですけど、一般市民がいろんな文化交流とかスポーツ交流とか教育、いろんな分野での活動、交流しております。そういう活動交流している中で、記念すべきものがあつたら記念碑を建てたいと。例えば、どこかで孫文の銅像があつたように記憶しているんですけど、そういうふうな形の。違いましたっけ。そんな形で、本当に国際交流が大切だということを記した平和記念碑をつくったらどうかと思います、提案します。

【コーディネーター】

- ・ご質問というより、ご提案ですね。ありがとうございます。
- ・後ろの方、お願いします。

【10 人目（中村区）】

- ・MICE 戦略のことについてと情報公開制度のことについて、2 点お尋ねしたいと思います。
- ・まず、昨日記者会見で市長が IR を誘致しますよという話をされたと思います。IR というのは、国が定めたとおり大規模な、国内随一の国際展示場もしくは国際会議場を布設しないといけないことになっています。ということは、その前に、先週に名古屋市国際展示場が 8 万平米にしますよという話があつたと思います。さらに、今名古屋市が 280 億円かけて国際会議場を、展示面積を増やして改修しようとしています。さらに、愛知県が独自に、こちらは 350 億円かけて展示面積 6 万平米の国際展示場をつくっています。ということは、4 つも国際会議場なり国際展示場がこの地にできようとしているわけですね。さらに、8 万平米にしますポートメッセのほうは、費用を概算しますと恐らく 1,000 億円は超えてきます。さらに、使い勝手が非常に悪いです。大局的に本当に MICE 戦略というのを見れているのかというのが 1 つわからない部分です。何がしたいかさっぱりわかりません。お金の本当に無駄遣い、名古屋城も同じですけど、お金が無駄遣いされていると思います。
- ・情報公開戦略のほうでいうと、名古屋城のほうでいいますと、部会の審議の内容が全て非公開です。情報公開制度で公開請求をしないと出てきません。文化庁に行ったときの議事録も出てきません、真っ黒で出てきます。600 億円以上で、そんな情報公開の制度ありますか。民主主義の発祥の地名古屋とおっしゃっていますが、市長は。民主主義の根幹は情報公開だと思います。情報公開が一切されていないのにそんなことを言っても意味がないんです。皆さんの言っているこの計画案、検証が不足していて、そういったものが全然ない段階でお花畑のようなことが描かれているだけだと思うので、実効性のある計画をつくるためにはそういったところを、身近なところをもっと見直してほしいなと思います。
- ・以上です。

【コーディネーター】

- ・ありがとうございます。

- ・時間の都合もありまして、あとお一人ぐらいになろうかと思います。
- ・こうなるといったい手が挙がってきますね。

【11 人目（中区）】

- ・最後なので手短にいきたいと思うんですが。都市像 5 に関してですが、これからグローバルに対応するということで、簡単な質問ですが、役所の中に日本人以外の役人の方っていらっしゃるんですか。ということが、多分あまりいないんだろうなと、だけどこれからのグローバル、アジア大会がある、リニアが通って東京との文化も含めて、そういうところに対応するためには、やっぱり役所の中に、外部ブレーンじゃなくて、完全に役所の中に責任ある立場で日本人以外の外国籍の、それが中国なのか韓国なのかそこはすみませんちょっとよくわからない点もありますけれども、やっぱりそういう方がいらっしゃるのと、日本人がほかの外国のこと考えて云々というのは多分できないと思うので、そういうことをお考えになっていただいたほうがいいんじゃないかと思います。
- ・あと、とにかく名古屋の発展を云々というところでいくと、とにかくビッグネームをこの名古屋に引っ張ってくるということで、それこそソフトバンクの孫さんとか、楽天の三木谷さんとか、誰しもがよくわかっている、IT 王者と呼ばれる方ですけど、そういった方々を何とか名古屋に絡めるようなことができないのかなと。そうでもしないと、正直言って、名古屋出身の方々が云々といっても、もうソーマッチです。もう見飽きました聞き飽きましたそんなのは誰も多分魅力を感じていないと思うので、やっぱりそういうスーパースター的な人を名古屋に絡める。何かそういう発想があってもいいんじゃないかなと思います。
- ・ついこの間、根尾君が中日に入ったじゃないですか。あれ、みんなわくわくしましたよね。ああいうわくわく感を得られるようなアイデア、それは申し訳ないですけど役所の方には無理です。そこは民間の力を、そこは外部ブレーンになっちゃうんですけれども、そういった方々を名古屋に引き込むのはとても無理な話なので、とにかくビッグネームを引き込んで、巻き込んで何かやれるようになれば、わくわく感が出て、あの人が名古屋に絡んでるぞということで名古屋の注目度が上がる。ちょっとお考えいただければと思います。
- ・以上です。

【コーディネーター】

- ・今 3 名からご発言ありましたけれども、中にはご提案ということでしたので、特に時間の関係もありますので、質問事項に関するお返事中心にコメントをお願いしたいと思います。

【市長】

- ・9 人目の方ですか。平和公園に憲法 9 条の、ちょっと勘弁してほしいですね、これ。いろんなご意見があると思いますが、私の親戚も戦争で死んどりますけど、憲法 9 条が単独でという、本当に平和というのは何だろう。本当にそうなのか。じゃ、アメリカ軍がようけおりますけど、まあやめておこう。市政の話だでね。そういうことで、平和を

みんなで大事にするのはええことだし。

- そのシンボルなんですけど、千種公園に行ってもらおうと杉山千佐子さんという、いわゆる空襲被害者に補償しなさいという会の会長さん、千種区出身です。102歳で亡くなりました。名古屋だけです、空襲被害者に補償しとるの。相当前、浜松がやっておられた。浜松と名古屋です。名古屋はこの間登録しまして。ドイツなんかは、軍人がみずから空襲被害者に賠償しようと、そうしたというでしたね、これ。
- ですから、ぜひ千種公園に。立派な人だったですよ。亡くなったときに、行きましたときに、あるメンバーがいましたけど、杉山さんがね言って、2万4,000円を3万円に上げてくれんかなと言ったと。ほかの人が言ったんですね、河村さんにはよう言えんもんでと言ったということで、今年から3万円ちょっとになりましたけど。彼女こそ本当の平和のシンボルです。そういうところはみんなで。日本中で名古屋だけですわ。そういうことでございますので、自信持っていていただいちゃええと思います。
- 10人目の方の話ですけど、情報公開は大事で、不十分なところがあったら言っていただきゃ。この間も、わし自分のこと公開してもええぞと言うと、ぱっと公開しました。自分の書いたメモですけどね。ただ、いろんな要件があることはある。そんな役所みたいなこと言いたないですけど。
- IRについては本当に、手を挙げるところがあったもんで、いかんと言うかしらと思っと思ったんです、これは。ただ、名古屋が手を挙げたからって決まるわけじゃないですよ、国で決める、3カ所。これはね。実際の事業者という意味では、事業者の金でやるんですよ、基本的にはこれは。大きいと、有名なところ。自分のところがやってもいいんですけど、一般的には何千万人という客に来てもらいますので、事業者に聞きましたら、はっきり言ってくれと、名古屋近郊で名古屋地域でやるのは無理だったら無理と言ってくれと言ったら、事業者で4社、コンサルをやっところとところが5社、聞きましたら、全員、名古屋はやっぱ東京と大阪の真ん中だし、非常にチャンスが大きいということで。ギャンブル部門は3割と言いました。あと7割は経済部門と言ってました。
- ということになると、名古屋で大きいのは、やっぱり文化不毛だ言われておもしろいね、これ本当に。ね。名古屋飛ばしだいて。この間ポール・マッカートニーが来まして見ましたけど。だで、名古屋において世界一流のコンサートが聞けると、セリーヌ・ディオンでもええし、クラシックだったらプラシド・ドミンゴとかああいうのがしょっちゅうコンサートやっところと、こういうまちにしたいということになると、自力でやれるわけですよ、これ本当に名古屋で。日本中のコンサートが名古屋飛ばしになって、名古屋飛ばしがどんどん、閉鎖されていくような状況で、難しいじゃないかということですけど、皆さんの意見もありますので、よう聞きながらやってくんだけど、やっぱ人がぎょうさん集まって商売が盛んにならんと福祉もだめになりますと、本当に。ということをやっところ。
- 聞いたわけじゃないけど、実際投資する業者が名古屋はベリーグッドだと言っとりました。場所がいいと、東京ー大阪の真ん中だからというご意見でございましたので、それはそれで市民の皆さんにちゃんと問いかけるということが必要なんじゃないかなと思っところなんですわ。
- ビッグネームを名古屋には、そのとおりで。名古屋出身の方もしかしたら熱心にやっところ

よ、ちいとは評価したってちょうよ。名古屋城で頑張ってもらって。誰がええか教えてもらって、これ。一遍わし頭下げますわ、ほんなら。名古屋で何かやってちょいって。

- ・リニアがここを通るいうけど、大阪まで行ったときに、リニア新幹線、名古屋飛ばしが起きないかということを考えないかんですよ、本当に。名古屋に駅があるのは、やっぱり東京と大阪の真ん中だで地の利がある、1日40万人とまりますから、新幹線。やっぱりトヨタ自動車、世界ナンバーワンの自動車会社があるということで、ぬるま湯に浸かっているのは事実。大阪は必死ですわね、そういうことでは。そういう必死さがないと商売が盛り上がるような体制を必死になってつくってかんと、意外と崩れるのは割と近いかもしれん。そうなったらいかんもんでという形で、福祉を守るためにもだよ、福祉のお金空から来ませんからということになる。
- ・僕からは以上です。

【企画調整監】

- ・名古屋市職員の中で、もう少しグローバルというか、外国人をというご指摘をいただきました。私、本当にそのとおりだと思っておりまして。確かに今職員のモチベーションの話がありましたけれども、なかなか若い職員も外国に出て行って、一体外国はどういうふうになっているのかというような、触れ合う機会が非常に今名古屋市役所自体が少なくなっておるんです。
- ・私どもアジア大会を所管しておるものですから、市長と一緒に若い職員を連れてジャカルタに行きました。そうしますと、やっぱりその雰囲気に関与して自分と接しれますし、名古屋とやっぱりアジアの雰囲気とはどういう違いがあるのか、逆に言うと名古屋のすばらしさというのわかりますし。
- ・私どももやっぱり、これから計画をつくるときに、もちろん230万市民の皆様の生活を支えることを第一に考えたいと思っておりますけれども、やっぱり大都市名古屋ですから、世界に認められるような都市にしたいと思っておりますので、ご指摘いただいた点については十分人事当局とも議論いたしまして、そうしたグローバルな人材になれるような方は採ってまいりたいと思います。
- ・本当にどうもありがとうございました。

【コーディネーター】

- ・あと残り5分です。
- ・本当にコンパクトで最後発言したいということであれば、お一人だけお受けしたいと思います。そのかわり、時間守ってください。一回もまだ発言されていない方がお二方いらっしゃるのでは。

【フロア】

- ・ちょっと言うのを忘れましたんですが。

【コーディネーター】

- ・ちょっとごめんなさい、まだご発言いただいていない方にしましょう。
- ・一番後ろの方をお願いします。
- ・ご発言できなかった方や足りなかった方は、アンケートがございますので、そちらにお書きいただくことでお許してください。

【12 人目（千種区）】

- ・初めまして。
- ・来る 17 日土曜日の 10 時から、こちらの千種区独自の区民の集いというものが行われます。私、実をいいますと流通業に従事しているものですから、土曜日は仕事で出れないんです。区役所企画経理室にそのことをお伝えして、メールでも、一回で終わるんじゃないかと、たくさんの方からいろんな意見を聞きたいならば、土曜の午前、午後、夜の部、3 回やらないと意味がないじゃないかという話を送らせていただいたんですけども、返事もない状態でございます。
- ・私も、先ほどの UR の方と同様、北陸出身で妻の実家に、昨年从此方に越してきているんですけども、非常に名古屋の環境が、申し訳ないですけど、皆様は例外だと思いますけれども、排他的に感じて非常に住みにくい。市役所職員の方の対応も、よそ者意識が非常に強いものですから、事なかれ主義が非常に強く感じます。これでは市長が求められるワーストワンからの脱却ができないんじゃないかなと思いますので、そういうことも含めて、排他的なではなくなんと申しますか、肯定的な名古屋市にしていなければと思います。
- ・以上です。

【コーディネーター】

- ・ご提案でしたね。
- ・市長、最後のご挨拶も兼ねて、今のご質問に。

【市長】

- ・これはよう言われることがあります、名古屋の人間は愛嬌がないと。これは、大阪出身のが言っていました。ベビーカーに乗せて乗ってくと、大阪のおばちゃんはみんなにこっと声をかけてくれる、名古屋は全然声かけん。わしも感じますわ。僕はあれですけど。
- ・だで、まあいっぺんよ、人を見たらハウアーユー言うとかね、子ども見たらアイラブユーでもいい、そういうことでもしたらどうですか。ややこしいこと言っとるより、これが本当ですよ。特に子どもがええ、子ども。子どもにハウアーユー言ったら喜ぶ、意外と。確かにそういうふうに思っとるということと、市役所がよう挨拶せん、これ。市長にもだで。別に丁寧に言わんでもええけど、ハウアーユーでもええ。しょっちゅう言っとる。挨拶せないかんでいって。そういう雰囲気があるということは確かでございますので、ここで皆さんから指摘を受けたでわしも言いやすいですから、いろいろフレンドリーになるように頑張りましょ。お願いします。

【コーディネーター】

- ・最後の質問もそれでよろしいですか。

【市長】

- ・そうですね。みんなで、子どもを見つけたらハウアーユーと言うように。

【コーディネーター】

- ・進行があまり上手じゃなくて、時間超過してしまって大変申しわけございません。先ほど申し上げましたように、ご発言できなかった方や足りなかった方は、アンケート等で回答していただくような形でお許しください。
- ・最後、たまたま挨拶の話も出ました。そんなところが意外と地域づくりのスタートとしては一番大事かもしれません。それから、今日出てきたお話の中では、災害、町内会の話も出ました。この計画はまだまだ中間段階ですので、今日の皆様方のご意見を踏まえながら市のほうでさらに磨き上げることになっております。ただ、実際の推進の場面におきましては、まさに皆様方、市民の方々とともに協働で進めなくてはならないことだと思います。本日のタウンミーティングの機会をきっかけに市政にますますご関心を持っていただき、実際の推進の場にいろいろな形で参加していただけると本当にいい名古屋市ができるんじゃないかなと思っております。
- ・拙い司会で大変申しわけございませんでした。
- ・どうもありがとうございました。

(以上)